

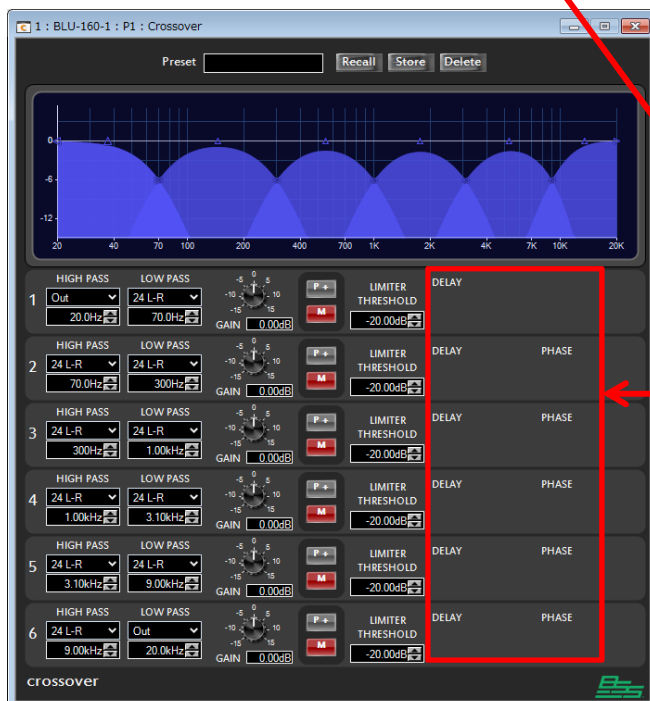
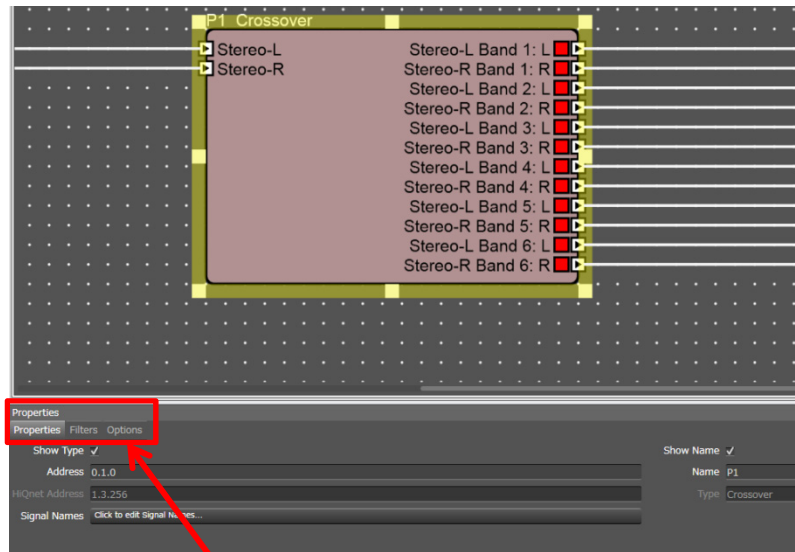
## BLU のクロスオーバーについて

BLU のクロスオーバーオブジェクトの出力信号は、  
初期設定では出力若番から、Low→High の順番で並んでいます。

ステレオの場合は出力若番から、

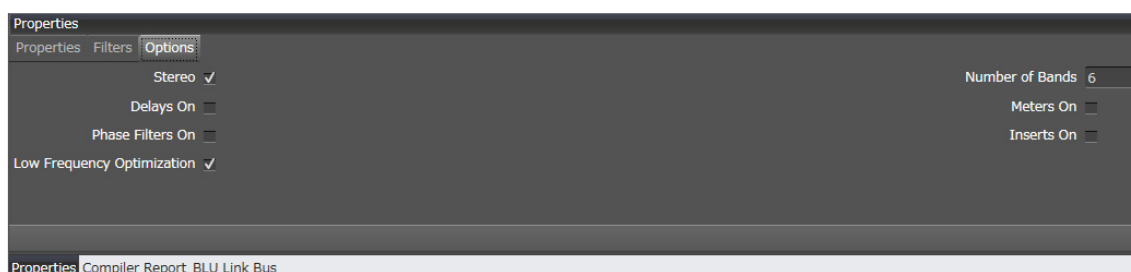
- LPF-L
- LPF-R
- Low-L
- Low-R
- Low-Mid-L
- Low-Mid-R
- High-Mid-L
- High-Mid-R
- High-L
- High-R
- HPF-L
- HPF-R

となります。



「DELAY」、「PHASE」などを  
追加したい場合は「Options」  
から設定してください

プロパティエリアでフィルターやディレイ、フェイズなどの設定などが行えます。  
このフィルタ設定が、OUT になっていると、オブジェクト内部のフィルタプルダウン選  
択で OUT しか選択できなくなります。



「Low Frequency Optimization」は、DSP 負荷が多少増えますが、音質が良くなりますので、  
通常はチェックを入れたままにしてください。